

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年1月29日

上場取引所 JQ

上場会社名 株式会社 アートネイチャー

コード番号 7823 URL <http://www.artnature.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長

(氏名) 五十嵐 祥剛

問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長

(氏名) 井上 裕章

TEL 03-3379-3334

四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	21,058	△6.7	1,251	△43.6	1,230	△49.5	590	△52.4
21年3月期第3四半期	22,564	—	2,218	—	2,435	—	1,238	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	35.75	35.66
21年3月期第3四半期	75.36	74.95

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	24,913	15,321	61.5	927.32
21年3月期	25,149	15,567	61.9	943.15

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 15,311百万円 21年3月期 15,559百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
22年3月期	—	25.00	—		
22年3月期 (予想)				25.00	50.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,164	△6.0	2,126	△33.5	2,121	△39.5	940	△46.5	56.94

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第3四半期	16,514,100株	21年3月期	16,499,700株
② 期末自己株式数	22年3月期第3四半期	2,111株	21年3月期	2,040株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第3四半期	16,507,287株	21年3月期第3四半期	16,441,924株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在までに入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、4ページ「定性的情報・財務諸表等」3. 連結業績予想に関する定性的情報をご参照ください。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、昨年よりの景気低迷が続く中、政府の景気刺激策等により、一部の企業に景況感の底打ちの兆候はあるものの、多くの企業の収益悪化に伴う雇用不安や所得減少による個人消費の低迷は続いており、景気は依然として厳しい状況となっております。

当社の属する毛髪業界におきましても、業界全体での売上高は前年に比べて減少しているものと推測されます。また、競合する発毛、医療再生等隣接業界との競争も厳しさを増していることから、競争環境は非常に厳しい状況にあります。

このような状況のもと、当社グループでは、メンズ・レディース両部門における新商品の市場投入とそれにあわせた効果的なTV広告の実施、ホームページの全面改定によるWEB問合せ窓口の充実、レディース部門における展示試着会の積極的開催等の諸施策を実施する等業績拡大に注力いたしました。また、売上高は21,058百万円(前年同期比6.7%減)と前年同期を上回ることができませんでした。また、利益については、全社を挙げての経費削減運動を推進し、人件費をはじめとした諸経費の圧縮に努めてまいりましたが、売上高減少の影響を克服できず、営業利益は1,251百万円(同43.6%減)、経常利益は1,230百万円(同49.5%減)、四半期純利益は590百万円(同52.4%減)となりました。

主要な商品・サービス別の売上高は次のとおりです。

(オーダーメイドかつら)

男性向けオーダーメイドかつらについては、新規問合せ数が減ったことによる受注数の減少、買い替えサイクルの長期化等により、新規・リピート売上ともに前年同期を下回ったため、売上高は9,098百万円(前年同期比6.0%減)となりました。

女性向けオーダーメイドウィッグについては、着実に顧客数を増加させてきた結果、リピート売上では前年同期を上回りましたが、新規売上については、展示試着会の積極的開催や、効果的なTV広告の実施等の諸施策により受注数の増加を図りましたが、前年同期を上回ることができず、売上高は5,303百万円(同10.1%減)となりました。

(その他商品)

増毛商品については、女性向け売上が前年同期を上回ったものの、男性向け売上が前年同期を下回ったため、男女合計の売上高は907百万円(前年同期比4.7%減)となりました。育毛商品については、男女ともに前年同期を下回ったため、男女合計の売上高は192百万円(同34.0%減)となりました。

(サービス収入)

理美容サービスについては、女性顧客数の増加に伴い、男女合計の売上高は3,438百万円(前年同期比0.8%増)となりました。育毛サービスについては、女性向けが前年同期を上回ったため、男女合計の売上高は1,047百万円(同1.1%増)となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

[財政状態の変動状況]

(総資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ236百万円減少し、24,913百万円となりました。これは有価証券、売掛金が増加した一方、現金及び預金の減少等により流動資産が40百万円減少したこと、無形固定資産の減少等により固定資産が195百万円減少したことによるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ9百万円増加し、9,591百万円となりました。これは主に短期借入金、1年内償還予定の社債等の減少により流動負債が44百万円減少した一方、退職給付引当金の増加等により固定負債が53百万円増加したことによるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ245百万円減少し、15,321百万円となりました。これは主に配当金の支払いを主因に利益剰余金が235百万円減少したことによるものです。

[キャッシュ・フローの状況]

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、10,779百万円と前連結会計年度末比2,103百万円減少しております。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況及びそれらの主な要因は、次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前四半期純利益1,294百万円に加えて減価償却費602百万円、退職給付引当金の増加154百万円、前受

金の増加812百万円があった一方、賞与引当金の減少426百万円、投資有価証券売却益93百万円、売上債権の増加413百万円等により、1,907百万円の資金収入(前年同期は2,966百万円の資金収入)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

短期資金運用のための有価証券の取得による支出2,000百万円、有形固定資産の取得による支出445百万円等により2,461百万円の資金支出(前年同期は1,144百万円の資金支出)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

短期借入金の返済による支出300百万円、社債の償還による支出422百万円、配当金の支払819百万円等により、1,549百万円の資金支出(前年同期は1,167百万円の資金支出)となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期の業績予想につきましては、平成21年10月29日に発表いたしました業績予想から変更ありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,764,999	10,869,476
受取手形及び売掛金	—	659,609
売掛金	1,072,330	—
有価証券	4,014,632	2,013,459
商品及び製品	569,517	528,420
仕掛品	35,403	29,341
原材料及び貯蔵品	338,929	368,464
その他	711,943	1,079,051
貸倒引当金	△678	—
流動資産合計	15,507,076	15,547,823
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,888,048	2,987,925
その他（純額）	1,922,466	1,902,819
有形固定資産合計	4,810,515	4,890,744
無形固定資産		
のれん	62,937	103,131
その他	622,914	695,485
無形固定資産合計	685,852	798,616
投資その他の資産		
その他	3,982,306	4,006,503
貸倒引当金	△72,008	△93,748
投資その他の資産合計	3,910,298	3,912,755
固定資産合計	9,406,665	9,602,116
資産合計	24,913,742	25,149,940

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	125,845	158,063
短期借入金	—	292,609
1年内償還予定の社債	204,000	422,000
未払法人税等	496,822	173,093
前受金	4,353,006	3,540,578
賞与引当金	365,027	791,956
役員賞与引当金	75,000	100,000
商品保証引当金	11,570	13,267
その他	1,584,978	1,768,794
流動負債合計	7,216,251	7,260,363
固定負債		
社債	—	204,000
退職給付引当金	1,286,097	1,132,093
役員退職慰労引当金	986,881	954,070
その他	102,681	31,810
固定負債合計	2,375,660	2,321,973
負債合計	9,591,911	9,582,337
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,999,115	2,996,955
資本剰余金	2,886,615	2,884,455
利益剰余金	9,495,364	9,730,413
自己株式	△612	△562
株主資本合計	15,380,482	15,611,261
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△878	11,102
為替換算調整勘定	△67,659	△62,525
評価・換算差額等合計	△68,538	△51,422
少数株主持分	9,887	7,764
純資産合計	15,321,830	15,567,603
負債純資産合計	24,913,742	25,149,940

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	22,564,985	21,058,595
売上原価	6,213,471	6,165,826
売上総利益	16,351,514	14,892,768
販売費及び一般管理費	14,133,047	13,641,709
営業利益	2,218,466	1,251,059
営業外収益		
受取利息	26,000	9,506
受取配当金	1	4,912
為替差益	—	35,201
受取販売奨励金	147,428	—
その他	128,847	56,175
営業外収益合計	302,277	105,794
営業外費用		
支払利息	12,578	8,455
コミットメントライン手数料	—	29,817
投資有価証券評価損	—	79,788
貸倒引当金繰入額	29,648	—
為替差損	19,433	—
その他	23,186	7,812
営業外費用合計	84,846	125,874
経常利益	2,435,898	1,230,980
特別利益		
固定資産売却益	464	922
投資有価証券売却益	—	93,949
貸倒引当金戻入額	2,934	21,740
特別利益合計	3,398	116,612
特別損失		
固定資産除却損	25,184	10,021
減損損失	—	43,192
会員権評価損	20,449	—
特別損失合計	45,633	53,213
税金等調整前四半期純利益	2,393,663	1,294,378
法人税、住民税及び事業税	112,154	492,099
法人税等調整額	1,044,220	212,495
法人税等合計	1,156,375	704,595
少数株主損失(△)	△1,702	△403
四半期純利益	1,238,990	590,186

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,393,663	1,294,378
減価償却費	576,659	602,842
減損損失	—	43,192
のれん償却額	56,632	39,474
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	20,668	△21,061
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△398,310	△426,597
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△25,000	△25,000
商品保証引当金の増減額 (△は減少)	△1,783	△1,697
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	109,754	154,656
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△118,446	32,811
受取利息及び受取配当金	△26,001	△14,418
支払利息	12,578	8,455
固定資産除却損	25,184	10,021
固定資産売却損益 (△は益)	△464	△922
匿名組合投資損益 (△は益)	△27,048	△14,749
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△93,949
投資有価証券評価損益 (△は益)	△31,756	79,788
売上債権の増減額 (△は増加)	△188,131	△413,550
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△73,276	△18,613
仕入債務の増減額 (△は減少)	△21,131	△32,333
前受金の増減額 (△は減少)	315,070	812,428
会員権評価損	20,449	—
その他	△394,099	23,252
小計	2,225,211	2,038,410
利息及び配当金の受取額	20,354	11,821
利息の支払額	△11,751	△12,389
法人税等の支払額	△45,241	△129,967
法人税等の還付額	778,256	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,966,830	1,907,873

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△424,568	—
定期預金の払戻による収入	122,995	—
有価証券の取得による支出	—	△2,000,000
有形固定資産の取得による支出	△839,153	△445,455
有形固定資産の売却による収入	496	1,332
無形固定資産の取得による支出	△139,932	△113,642
投資有価証券の売却による収入	—	194,029
投資有価証券の償還による収入	100,000	—
長期貸付けによる支出	—	△1,884
長期貸付金の回収による収入	3,082	4,031
敷金及び保証金の差入による支出	△73,508	△156,931
敷金及び保証金の回収による収入	48,541	60,930
匿名組合出資金の払戻による収入	58,379	—
その他	△607	△4,364
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,144,274	△2,461,953
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	245,763	—
短期借入金の返済による支出	△81,840	△300,229
長期借入金の返済による支出	△90,467	—
社債の償還による支出	△452,000	△422,000
リース債務の返済による支出	—	△15,337
株式の発行による収入	7,200	4,320
少数株主からの払込みによる収入	97	3,000
自己株式の取得による支出	△43	△49
配当金の支払額	△796,208	△819,400
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,167,499	△1,549,697
現金及び現金同等物に係る換算差額	△39,948	472
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	615,108	△2,103,304
現金及び現金同等物の期首残高	10,976,249	12,882,936
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,591,357	10,779,631

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）及び当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

当連結グループは、毛髪関連事業を専門に事業展開しており、当該事業以外に事業の種類がないため該当事項はありません。

[所在地別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）及び当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

本邦の売上高は、全セグメントの売上高の合計に占める割合が90%超であるため、所在地別セグメントの記載を省略しております。

[海外売上高]

前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）及び当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載は省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。